

2022年(令和4年)  
9月1日 木曜日  
第1891号

# 京都自動車新聞



整備主任者法令研修スケジュール  
特定整備取得いまだ47%  
京都ダイハツ 初の査定技能コン  
ひと 京車協青年部会 日比篤史部会長  
◀京ト大峰山 高野山修験講

発行所 京都自動車新聞社 京都市伏見区竹田向代町 51-5 (京都自動車会館内) 電話 (075) 672-0552 ファクス (075) 682-0205 メール access@kyotojidisha-np.jp https://kyotojidisha-np.jp

## 1カ月平均賃金、上昇傾向

### 全ト協調べ トラック運送業界賃金等実態 (2021年度) 男性ドライバーは4・9%増

コロナ禍でエッセンシャルワーカー(日常生活に必要な従事者)として、その重要性が再認識されたトラック運送事業者。国も限定的だが標準的な運賃制度を設け、ドライバーの労働条件改善に向け運賃水準アップを後押ししている中、賃金などの実態はどうなっているのか。全日本トラック協会(坂本克己会長)がホームページ上で公開しているトラック運送事業の賃金・労働時間等の実態(2021年度版)から探ってみた。

#### トコ運送事業全体 全職種平均3・3%増

21年5月から7月にきまて支給された全職種1人1カ月の平均賃金は特別積合せが33万2600円と前年の年比5・7%アップ。一般は32万2700円と1・6%増加した。これに年間賞与の1カ月平均額を加えた月額は、それぞれ39万1500円(前年の年比6・2%増)、35万7200円(同0・7%増)と増えている。

ドライバーから事務員、荷扱い手、整備・技

能員までのトラック運送事業全体では、全職種平均賃金は3・3%増の32万7100円。年間賞与の1カ月平均額を加えた月額は3・6%増の32万2800円。  
**特積**↓6・8%増  
**一般**↓3・2%増  
ドライバーのうち、男性(けん引、大型、中型、準中型、普通)の1人1カ月の平均をみると、特積6・8%増の35万2900円、年間賞与の1カ月平均額を加えると41万1500円(前年の年比6・9%増)。一般は

34万2000円(同3・2%増)、36万8900円(同2・2%増)で、コロナ禍前の19年度実態調査に近い数字まで戻している。  
特積と一般を合わせたドライバー全体では、1人1カ月の平均賃金は34万6200円(同4・9%増)、年間賞与の1カ月平均額を加えた月額が38万9200円(同5・1%増)。

#### けん引と中型 一般が特積上回る

男性ドライバーの賃金を職種別にみると、特積で1カ月平均賃金が高いのは大型(39万3800円)、けん引(36万6000円)、準中型(35万2000円)、普通(32万2800円)、中型(30万6000円)の順。

一方、一般は固定給17万2100円(50・6%)、歩合給16万8100円(49・4%)。準中型と普通は固定給の割合が多かったものの、けん引

普通(29万8100円)となった。大型と中型の賃金差額は、特積で1人1カ月の平均賃金が9万3200円、年間賞与の1カ月平均額を加えた月額は10万円で、一般はそれぞれ4万3200円、5万5100円。  
けん引と中型は、1人1カ月の平均賃金で一般が特積を上回っている以外、1人1カ月の平均賃金、年間賞与の1カ月平均額を加えた月額どちらの特積の方が多かった。トラック運送事業従業員の平均年齢は男性ドライバー47・6歳(前回48・0歳)。そのうち、

#### 平均賃金構成比率 大型は変動給5割超

男性ドライバーの平均賃金構成比率をみると、特積では固定給が20万1400円と全体の57・1%、変動給(歩合給、時間外手当など)が42・9%。職種別では、けん引

の固定給割合が70・9%と高く、大型は変動給の割合が55・2%と固定給より高かった。  
一方、一般は固定給17万2100円(50・6%)、歩合給16万8100円(49・4%)。準中型と普通は固定給の割合が多かったものの、けん引

### 調査概要

調査は、21年5月～7月にきまて支給された給与の1カ月平均額およびその時点における労働時間、福利厚生等の実態について、同年10月から11月にかけて実施。特別積合せ貨物運送事業者180社、一般貨物自動車運送事業者4481社に調査票を送った。22年2月末までに回収した結果、特別積合せ貨物運送事業者40社、一般貨物自動車運送事業者810社から回答を得た。有効回答事業者数はそれぞれ40社、802社。タンクなど特殊輸送に携わる分野は調査対象外。また、前回と比べて大幅にサンプル数の異なる属性あり

引、大型、中型は歩合給の割合が5割を超えている。

男性ドライバーにおける変動給の内訳は、特積が歩合給(運行手当、その他)50・8%、時間外手当42・8%、その他6・3%となっており、一般では歩合給49・8%、時間外手当39・4%、その他10・8%という結果になった。

**ブロック別平均 特積 中部がトップ**  
男性ドライバーの1カ月の平均賃金をブロック別にみると、特積では中部が38万5000円と最も高く、中国36万4600円、関東34万2400円と続く。

**一般は関東 近畿の順**  
一般は関東35万9100円、近畿35万8300円、中部35万3500円、中国35万2900円、一般34万2000円。

なお、運転者以外(事務員、荷扱い手、整備・技能員)の全国平均は特積30万5700円、一般31万3700円。

## 追跡 データベース 京滋の景気、横ばい圏内

### 4月 自動車は減少幅拡大

4月の京滋地区の景気は、改善トレンドを保ちつつも、これまでの水準を維持するにとどまった。対前月では個人消費、観光、設備投資、住宅投資、公共投資、生産、雇用・所得全ての指標がほぼ横ばいの総合判

断。日本銀行京都支店がこのほど公表した。支店によると、主要小売業販売額は前年比6・1%増とプラス幅を広げ、個人消費は引き続き持ち直し。京都の百貨店売上高、スーパー販売額、家電販売額いずれも

増加した。自動車関連では、乗用車販売が供給制約のあおりを受け、10カ月連続のマイナス。減少幅も再び拡大に転じた。  
観光分野は、京都市内の主要ホテル宿泊客数が160・4%増と引き続き順調に改善。設備投資は、製造業が能増投資、非製造業が先送りしていた更新投資の再開と共に全体を押し上げ、前年を上回る計画。

住宅投資分野は、府内の新設住宅着工戸数が9・6%減ながら横ばい圏内。一方、公共投資分野は、府内の公共工事請負金額が48・7%前年を上回るも、鈍化している。  
生産は、中国でのロックダウン(都市封鎖)の影響を受け、電子部品・デバイスが自動車向けなどで足踏み。汎用・生産用・業務用機械は改善傾向が続くも、輸送用機械は

指標	前年比(増率)
主要小売業販売額(4月)	6.1%
京都地区の百貨店売上高(4月)	24.7%
スーパー売上高(4月)	0.5%
家電販売額(4月)	1.2%
乗用車新車登録台数(4月)	▲19.5%
京都市主要ホテル宿泊客数(4月)	160.4%
管内短観の設備投資額(22年度)	1.7%
京都府の新設住宅着工戸数(4月)	▲9.6%
京都府の公共工事請負金額(4月)	48.7%
京都府の鉱工業生産指数(3月)	1.2%(前月比)
京都府の有効求人倍率(4月)	0.04%(前月比)
京都府の雇用保険被保険者数(4月)	▲0.1%
京都市の消費者物価指数(4月)	2.1%
貸出(4月)	1.0%

停滞気味。窯業・土石も一部で弱めの動き。化学は横ばい、和装関連は依然低水準。  
雇用・所得環境は緩やかに改善し、物価は光熱・水道、食料などの値上げで上昇。

## ブロードリーフの新しいクラウドはじまる

らくらく導入、かんたん操作。『日常業務の効率化』をサポート!

- PC、タブレット、スマホ対応
- 必要な機能を自由に組み合わせ
- 月額契約のサブスク対応

顧客・車両・履歴管理 | 伝票作成業務 | 顧客アプローチ業務

株式会社ブロードリーフ www.broadleaf.co.jp  
〒612-8418 京都府京都市伏見区竹田向代町51-5 京都自動車会館5F  
TEL 075-661-1050 FAX 075-661-1051